

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】令和 2 年 8 月 6 日 (2020.8.6)

【公表番号】特表 2019-512143 (P2019-512143A)

【公表日】令和 1 年 5 月 9 日 (2019.5.9)

【年通号数】公開・登録公報 2019-017

【出願番号】特願 2018-546450 (P2018-546450)

【国際特許分類】

G 0 6 F 16/00 (2019.01)

G 0 6 F 12/00 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 17/30 2 3 0 Z

G 0 6 F 17/30 1 8 0 Z

G 0 6 F 12/00 5 2 0 A

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 6 月 29 日 (2020.6.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

データ処理方法であって、

ユーザ識別子と、前記ユーザ識別子に対応する少なくとも 1 つの個人属性の属性識別子および属性値を取得するステップ ( S 1 0 1 ) と、

前記少なくとも 1 つの個人属性の各々について、前記個人属性の前記属性識別子および前記属性値に基づいて前記個人属性の対象属性対応を生成するステップ ( S 1 0 2 ) と、

ユーザ識別子と属性格納フィールドとの間の格納された第 1 の対応内に前記ユーザ識別子に対応する対象属性格納フィールドが存在するかどうかを判定するステップ ( S 1 0 3 ) と、

a ) 前記第 1 の対応内に前記ユーザ識別子に対応する前記対象属性格納フィールドが存在するときに、前記対象属性格納フィールドに全ての前記生成された対象属性対応を格納するステップ ( S 1 0 4 ) であって、

全ての前記対象属性対応により占められる格納スペースが、前記対象属性格納フィールドの空き状態の格納スペース以下であるかどうかを判定するステップ ( S 2 0 1 ) を含むか、もしくは

i ) 全ての前記対象属性対応により占められる前記格納スペースが、前記対象属性格納フィールドの前記空き状態の格納スペース以下であるときに、前記対象属性格納フィールドに全ての前記生成された対象属性対応を格納するステップ ( S 2 0 2 ) か、もしくは

i i ) 全ての前記対象属性対応により占められる前記格納スペースが、前記対象属性格納フィールドの前記空き状態の格納スペースよりも大きいときに、前記ユーザ識別子に対応する少なくとも 1 つの新たな属性格納フィールドを作成し ( S 2 0 3 ) と、前記新たな属性格納フィールドもしくは前記対象属性格納フィールド及び前記新たな属性格納フィールドに、全ての前記対象属性対応を格納するステップ ( S 2 0 4 ) と

を備えるステップか、または

b ) 前記第 1 の対応内に前記ユーザ識別子に対応する前記対象属性格納フィールドが

存在しないときに、前記ユーザ識別子に対応する属性格納フィールドを作成し（S 1 0 5）、前記作成された属性格納フィールド内に全ての前記生成された対象属性対応を格納するステップ（S 1 0 6）

を備える、ステップと  
を備える、方法。

【請求項 2】

前記個人属性の前記属性識別子および前記属性値に基づいて前記個人属性の対象属性対応を生成するステップが、前記個人属性の前記属性識別子と前記個人属性の前記属性値との間に対象属性対応を確立するステップを備える、請求項 1 に記載のデータ処理方法。

【請求項 3】

前記個人属性の前記属性識別子及び前記属性値に基づいて前記個人属性の対象属性対応を生成するステップが、

属性識別子とシーケンスインデックスのインデックス識別子との間の格納された第 2 の対応を取得するステップと、

前記属性識別子に対応するインデックス識別子について前記第 2 の対応を検索するステップと、

前記インデックス識別子と前記個人属性の前記属性値との間に対象属性対応を確立するステップと

を備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記対象属性格納フィールドに全ての前記生成された対象属性対応を格納するステップが、

前記対象属性格納フィールド内で前記対象属性対応が格納される場所を前記対象属性対応内の前記インデックス識別子と、前記対象属性格納フィールドに格納された全ての属性対応内のインデックス識別子とに基づいて決定するステップ（S 3 0 1）と、

前記決定された場所に前記対象属性対応を格納するステップ（S 3 0 2）と  
を備える、請求項 2 または 3 に記載の方法。

【請求項 5】

前記対象属性格納フィールド内で前記対象属性対応が格納される場所を決定するステップが、前記対象属性対応内の前記インデックス識別子（ID）と前記格納された属性対応内の前記インデックス識別子（ID）とに基づいて、前記格納された属性対応を分類するステップを備える、請求項 4 に記載の方法。

【請求項 6】

インデックス識別子（ID）を含む属性対応が前記対象属性格納フィールドに存在するかどうかを判定するために前記対象属性格納フィールドを検索するステップをさらに備え、

前記検索するステップが、

前記インデックス識別子（ID）を前記対象属性格納フィールド内の 1 つまたは複数の所定の場所での属性対応内のインデックス識別子（ID）と比較するステップと、

前記比較の結果に基づいて、前記対象属性格納フィールド内の前記インデックス識別子（ID）を含む前記属性対応のおおよその場所を決定するステップと、

前記インデックス識別子（ID）を含む前記属性対応が存在するかどうかを判定するために前記インデックス識別子（ID）を前記おおよその場所にある 1 つまたは複数の属性対応内のインデックス識別子（ID）と比較するステップと

を備える、請求項 4 に記載の方法。

【請求項 7】

特定のサービスを前記ユーザに提供するために、前記ユーザの 1 つまたは複数の個人属性の属性値を問い合わせるステップをさらに備える、請求項 1 ～ 6 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 8】

前記第 1 の対応に前記ユーザ識別子に対応する前記対象属性格納フィールドが存在するときに、前記属性格納フィールドに前記属性識別子に対応する属性対応が存在するかどうかを判定するために前記対象属性格納フィールドを検索するステップと、

前記属性識別子に対応する前記属性対応が存在するときに、前記属性対応内の属性値を取得するステップと

をさらに備える、請求項 1 ～ 7 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 9】

前記属性格納フィールドに前記属性識別子に対応する属性対応が存在するかどうかを判定するために前記対象属性格納フィールドを検索するステップが、

前記対象属性格納フィールド内に前記属性識別子を含む属性対応が存在するかどうかを判定するために前記対象属性格納フィールドを検索するステップと、

前記属性識別子を含む前記属性対応が存在するときに、前記対象属性格納フィールド内に前記属性識別子に対応する前記属性対応が存在すると判定するステップと

を備える、請求項 8 に記載の方法。

【請求項 10】

前記対象属性格納フィールド内に前記属性識別子に対応する属性対応が存在するかどうかを判定するために、前記対象属性格納フィールドを検索するステップが、

前記属性識別子とインデックス識別子との間の第 2 の対応を取得するステップと、

前記属性識別子に対応するインデックス識別子について前記第 2 の対応を検索するステップと、

前記属性格納フィールド内に前記インデックス識別子を含む属性対応が存在するかどうかを判定するために、前記対象属性格納フィールドを検索するステップと、

前記インデックス識別子を含む前記属性対応が存在するときに、前記対象属性格納フィールドに前記属性識別子に対応する前記属性対応が存在すると判定するステップと

を備える、請求項 7 に記載の方法。

【請求項 11】

請求項 1 ～ 10 のいずれか一項に記載の方法に従って動作を実行するように構成された複数のモジュールを備える、データ処理デバイス。